

指定管理者による公の施設の管理運営状況（令和5年度分）

施設名	茨城県立聴覚障害者福祉センター やすらぎ
施設所管課	福祉部 障害福祉課
指定管理者	一般社団法人茨城県聴覚障害者協会
指定期間	令和3年4.1～令和8年3.31(5年間)

1 施設の概要

施設所在地	水戸市住吉町 349-1
施設の概要	<ul style="list-style-type: none"> 敷地面積 900.85 m² 建物面積：411.11 m² 構造：鉄筋コンクリート造 地上2階 会議室：会議室, 研修室, 研修室(和室)
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> センターの維持管理に関する業務 手話通訳者, 要約筆記者の養成及び派遣に関する業務 字幕入りビデオライブラリー映像の作成及び管理に関する業務 施設等の利用料等の收受等に関する業務 その他上記に付帯する業務

2 職員の状況

常勤職員： 3 人	非常勤職員： 8 人	合計： 11 人
-----------	------------	----------

3 収支状況

令和5年度 (単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料	30,256,000	人件費（給与等）	21,462,000
利用料収入	62,760	光熱水費	937,000
自主事業収入等	657,490	租税公課等	
その他（利息等）		自主事業費	8,262,000
		その他（事務費・修繕費等）	2,657,333
収入合計	30,976,250	支出合計	33,318,333

4 利用状況

	令和5年度実績	令和4年度実績	令和3年度実績
①年間利用日数(日)	237	259	251
②年間利用者数(人)	2,399	2,252	1,991
③利用料収入(円) (指定管理者收受額)	62,760	59,090	54,340

5 サービス向上に向けた取組み

6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

○実施方法

- ・通年：目安箱設置（回答者 14 人）
- ・令和 5 年 12 月～6 年 2 月に利用者に対してアンケート実施

○調査結果

①開館日・開館時間

大いに満足 4 %、満足 18 %、ふつう 71 %、不満 7 %、大いに不満 %

②職員・スタッフの応対

大いに満足 7 %、満足 43 %、ふつう 50 %、不満 %、大いに不満 %

③施設の清潔さ

大いに満足 21 %、満足 21 %、ふつう 43 %、不満 15 %、大いに不満 %

④プログラムの内容

大いに満足 7 %、満足 21 %、ふつう 72 %、不満 %、大いに不満 %

⑤施設全体

大いに満足 7 %、満足 29 %、ふつう 57 %、不満 7 %、大いに不満 %

○利用者からの意見等

【良い点】

【悪い点】

- ・2 階の会議室と研修室に椅子とテーブルなどの以外の物を置かないで欲しい。

【要望】

- ・パソコン教室を開きたい。
- ・やすらぎの隣地に駐車場を設けて欲しい。
- ・やすらぎは水戸駅から交通不便なので、駅の近くに施設があった方がいい。
- ・やすらぎの利用室の数が足りないなので、3 階を設けて欲しい。
- ・高齢者は足がないので、やすらぎ専用の車が欲しい。

○対応状況

- ・2 階の会議室と研修室に物を置かないように整理している。

7 管理運営状況の評価

評価項目	事業計画 (管理指標)	実績 (管理指標に対するコメント)	自己 評価	所管課 評価
維持管理	設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	保守点検業者に業務を委託し、適切に管理している。	B	B
	整理整頓・清掃が行き届いているか。 (建物・植栽等)	委託事業者及び職員により適切に行っている。	B	B
	破損箇所の修繕は適切か。	協定書に基づき、適切に処理している。	A	A
施設運営	使用日数、使用時間等は守られているか。	守っている。	A	A
	予約・利用許可等、利用者への対応は平等・公正に行われているか。	平等・公正な運営については、細心の注意を払って実行している。	A	A
	創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか。	市町村及び企業、団体からの派遣要請の目的に合った手話通訳者や要約筆記者を派遣している。	A	A
	利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	満足度を高めている。	B	B
運営体制	職員は適切に配置されているか。	適切に配置している。	C	B
	要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。県へ報告しているか。	要望や苦情に関しては、丁寧に説明し、県にも報告している。	A	A
	事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	職員の役割分担を決め、緊急時に行動できる体制にしてある。	B	B
	県、その他関係機関との連携は取れているか。	県及び関係機関と密に連絡を取っている。	B	B
利用状況	利用者数の状況は、計画を達成できているか。	概ね達成している。	B	B
	施設の稼働率は、事業計画に照らして適当な水準にあるか。	なお一層の利用率の向上が必要である。	B	B
収支状況	収支計画が適正に執行されているか。	適正に執行できている。	B	B
	経費削減に向けた取組みがされているか。	取組みがされている。	B	B
【総合評価】・・・各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価概ね適切に維持・管理されていると判断する。				

- ※ ・実績（管理指標に対するコメント）欄については、指定管理者が記入する。
 ・総合評価欄については、所管課が記入する。
 ・自己評価、所管課評価欄について

評価	評価基準
A	事業計画を上回る成果があったもの
B	事業計画どおりの成果があったもの
C	事業計画を下回っており、改善努力が必要なもの